

A区分・C区分共通
No.1(実演芸術・メディア芸術)

令和7年度舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)出演希望調書(実演芸術・メディア芸術 共通)

別添	あり
----	----

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	音楽	種目	オーケストラ等
----	----	----	---------

応募区分(応募する区分を選択してください。)

応募区分	A区分
------	-----

複数応募の状況(該当するものを選択してください。) ※B区分継続団体については、応募企画数から除く

複数応募の有無	無	応募総企画数	
---------	---	--------	--

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)

※複数応募の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	
--------------------	--

文化芸術団体の概要

ふりがな 制作団体名	こうえきしゃだんほうじんおおさかふいはもにきょうかい	団体ウェブサイトURL	
	公益社団法人大阪フィルハーモニー協会	https://www.osaka-phil.com	
代表者職・氏名	理事長 奥 正之		
制作団体所在地	〒 557-0041	最寄り駅(バス停)	大阪メトロ四つ橋線「岸里」駅
	大阪市西成区岸里1-1-44		
電話番号	06-6656-7711		
ふりがな 公演団体名	おおさかふいはもにこくきょうがくだん	団体ウェブサイトURL	
	大阪フィルハーモニー交響楽団	https://www.osaka-phil.com	
代表者職・氏名	常務理事 小川 弘		
公演団体所在地	〒 557-0041	最寄り駅(バス停)	大阪メトロ四つ橋線「岸里」駅
	大阪市西成区岸里1-1-44		
制作団体 設立年月	昭和25(1950)年 4 月		
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	※別添あり(別添①参照)	※別添あり(別添①参照)	
事務体制 事務(制作)専任担当の有無	他の業務と兼任の担当者 を置く	本事業担当者名	野瀬 遼太郎
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理担当者	南 政延
本応募にかかる連絡先 (メールアドレス)	nose.ryotaro@osaka-phil.com		

<p>制作団体沿革・ 主な受賞歴</p>	<p>昭和22(1947)年1月 朝比奈隆を中心として大阪フィルの前身「関西交響楽団」を結成 昭和25(1950)年4月 「社団法人関西交響楽協会」を設立し、関西交響楽団の助成にあたる 昭和35(1960)年5月 関西交響楽団を解散、新たに「大阪フィルハーモニー交響楽団」を結成 昭和57(1982)年5月 協会の名称を「社団法人大阪フィルハーモニー協会」に改める 平成8(1996)年4月 社団法人大阪フィルハーモニー協会が、大阪フィルハーモニー交響楽団(任意 団体)を統合 平成15(2003)年4月 第2代音楽監督に大植英次が就任(～平成24(2012)年3月) 平成24(2012)年4月 公益社団法人大阪フィルハーモニー協会に移行 平成28(2016)年7月 大阪フィルハーモニー交響楽団第500回定期演奏会を開催 平成30(2018)年4月 第3代音楽監督に尾高忠明が就任 令和4(2022)年4月 楽団創立75周年を迎える</p> <p>平成29(2017)年度 文化庁芸術祭優秀賞受賞。 平成30(2018)年度 関西音楽クリティック・クラブ賞本賞、大阪文化祭賞受賞。</p>					
<p>学校等における 公演実績</p>	<p>昭和22年、大阪フィルハーモニー交響楽団の前身である「関西交響楽団」の結成当初から、オーケストラの普及活動のために、学校の体育館や地元施設等、様々な会場で学生のための公演を重ねています。</p> <p>近年では令和2年度・1回、令和3年度・2回、令和4年度・10回、令和5年度・9回、令和6年度・8回(予定)、学校を対象にした公演を開催しているほか、小編成によるアウトリーチ活動にも積極的に取り組んでおり、令和2年度・8回、令和3年度・11回、令和4年度・14回、令和5年度・15回、令和6年度・14回(予定)、幼稚園や小中学校の体育館などで演奏会やワークショップを行っています。</p> <p>連携協定を結ぶ枚方市との共同事業として、令和4年度より「枚方ジュニア・ウィンド・オーケストラ」の活動を開始、楽団員を講師として派遣して約50名の中高生に向けて指導を行っています。</p> <p>また、平成11年から開催している自主事業「親子のためのオーケストラ体験教室」は、今年で25年目を迎えたロングラン企画となり、通算公演回数は94回、観客動員数は延べ2万7千人を超えています。そのほか、企業や公益法人、自治体からの依頼による「ファミリーコンサート」なども手掛けています。</p>					
<p>特別支援学校等における公演実績</p>	<p>平成21年度 奈良西養護学校(文化庁「本物の舞台芸術体験事業」) 平成26年度 柏崎特別支援学校(文化庁「文化芸術による子供の育成事業」) 平成29年度 福岡市立南福岡特別支援学校(文化庁「文化芸術による子供の育成事業」) 平成30年度 東京都立南花畑特別支援学校(文化庁「文化芸術による子供の育成事業」) 令和元年度 兵庫県立いなみ野特別支援学校(文化庁「文化芸術による子供育成総合事業」) 令和6年度 茨城県立境特別支援学校(文化庁「舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)」)</p>					
<p>参考資料の有無</p>	<p>申請する演目のWEB公開資料</p>	<p>有</p>				
	<p>※公開資料有の場合URL</p>	<p>https://1drv.ms/v/c/87d89b6510c1fca7/EahJhr4JNdRlPsTku2A9P-MBu6anK0k_nMmZFMEkvMuSsg</p>				
	<p>※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード</p>	<table border="1"> <tr> <td>ID:</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>PW:</td> <td>なし</td> </tr> </table>	ID:	なし	PW:	なし
ID:	なし					
PW:	なし					

別添	あり
----	----

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 大阪フィルハーモニー交響楽団】

対象	小学生(低学年)	○	小学生(中学年)	○
	小学生(高学年)	○	中学生	○

企画名	大阪フィルハーモニー交響楽団〈Enjoy! オーケストラ!〉
-----	--------------------------------


企画のねらい	普段なかなか実演に接することが少ないオーケストラに触れていただく貴重な機会として、クラシックの名曲の数々をフルオーケストラの迫力あるサウンドでお楽しみいただけます。また、体験型のプログラムでオーケストラを身近に感じていただけるよう工夫しているほか、オーケストラの醍醐味を余すところなく「見て・聴いて」「体感して」いただけるプログラムをお届けいたします。
--------	--

演目概要・演目選択理由	<p>【演目概要】 大阪フィルが誇る迫力のあるオーケストラサウンドを体感いただける本格的なクラシック作品と様々な体験型プログラムでオーケストラの醍醐味と魅力を余すところなくお届けいたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> オープニングはワーグナーの歌劇「ローエングリン」より第3幕への前奏曲で華やかに演奏会の幕開けです。演奏会のオープニングにふさわしい祝祭的なサウンドで、一気にオーケストラへの興味を引きつけます。 オーケストラを構成するそれぞれの楽器を、ボブ佐久間作曲「インストゥルメンタル・ブルース」の演奏に乗せて紹介するとともに、各楽器の音色をお楽しみいただけます。 ユーモアあふれる作品で知られるアメリカを代表する作曲家の一人、ルロイ・アンダーソンの作品からヴァイオリンをはじめとする弦楽器が大活躍する「フィドル・ファドル」を演奏します。 続いてルロイ・アンダーソンの作品から、運動会のBGMでもおなじみの「トランペット吹きの休日」をお届けします。トランペットパートによる疾走感あふれる演奏にご注目ください。 ベートーヴェンの交響曲第5番「運命」の冒頭を代表の児童・生徒(最大3名)に指揮していただき指揮する人によってどのようにオーケストラの演奏に変化が現れるのかも合わせて体感いただけます。 クラシック音楽で最も知られている、とりわけ交響曲の中では最も有名な作品、ベートーヴェンの交響曲第5番「運命」。冒頭のジャジャジャーンという「運命」の動機から始まる第1楽章を、迫力ある演奏で味わっていただけます。 [小学生]ボディ・パーカッション共演 手拍子や足踏みなど自分の身体を使って音を出し、オーケストラに合わせて演奏いただけます。 [中学生]オーケストラ分解演奏 チャイコフスキー作曲「白鳥の湖」の情景の場面を題材に、作曲家が各楽器に与えた描写や役割などを実演を交えながらわかりやすく解説します。 大阪フィルの大切なレパートリーの一つとして、日本各地で演奏している大栗裕作曲の「大阪俗謡による幻想曲」。大阪ならではの賑やかなお祭りの様子などを表現した作品をお届けいたします。 オーケストラの伴奏に合わせて、校歌や合唱曲などを歌唱いただけます。なお、学校からの要望に応じて吹奏楽部やオーケストラ部、金管バンドとの共演などにも変更可能です。 演奏会の最後はファリャが作曲したバレエ音楽「三角帽子」から終幕の踊りをお届けします。大阪フィルの迫力あるサウンド、ダイナミックな演奏を存分に味わっていただける作品で締めくくります。 <p>【演目選択理由】 オーケストラを単に鑑賞してもらうだけではなく、フルオーケストラの迫力あるサウンドと本格的なクラシック作品をお楽しみいただき、かつ様々な共演プログラムを通してオーケストラの醍醐味を余すところなく味わっていただける「見て・聴いて」「体感して」という体験型のプログラムとなるように曲目を選択いたしました。</p> <p>①見て・聴いて オープニングのワーグナー作曲「ローエングリン」第3幕への前奏曲から、メインのファリャ作曲「三角帽子」終幕の踊りまで、大阪フィルが誇る迫力あるサウンドをお楽しみいただける名曲の数々をご用意いたしました。本格的なクラシック作品でオーケストラの醍醐味を余すところなく味わっていただくほか、普段授業で使用している体育館がコンサートホールとなり、会場いっばいに響きわたるフルオーケストラのダイナミックなサウンド、目の前で繰り広げられる演奏を全身で体感いただけます。また「大阪俗謡による幻想曲」は、元大阪フィルのホルン奏者でもあった大栗裕氏が作曲した大阪フィルの大切なレパートリーの一つであり、大阪の賑やかな雰囲気やお祭りの様子などをイメージして「大阪」という街をより知っていただくきっかけになれば幸いです。</p> <p>②体感して 指揮者体験コーナー、ボディ・パーカッション共演や合唱共演など、オーケストラとの共演を通してこの演奏会で初めてオーケストラに触れる児童・生徒の皆さまにオーケストラやクラシック音楽を身近に感じていただき、より演奏会を楽しんでいただける体験型プログラムを充実させています。指揮者体験コーナーでは指揮する人によって、オーケストラの演奏にどのような変化が現れるのかを目の前で体感いただくほか、ボディ・パーカッション共演では手拍子や足踏みなど、自分の身体を使って奏でた音とオーケストラで共演し、楽しく演奏に参加していただけます。また合唱共演では、普段はピアノ伴奏で歌唱している校歌や合唱曲などをオーケストラの伴奏で歌えるまたない機会です。ぜひオーケストラとの共演に向けて、普段の音楽の授業でも意欲的に取り組んでいただくきっかけになれば幸いです。</p>
-------------	--

<p>児童・生徒の参加又は体験の形態</p>	<p>【指揮者体験コーナー】 最大3名の児童・生徒に、ベートーヴェンが作曲した交響曲第5番「運命」の第1楽章冒頭を指揮していただきます。最もよく知られたクラシック作品の一つである「運命」の冒頭を実際に指揮台に立って、児童・生徒の皆さまの前でオーケストラを指揮していただけるまたとない機会です。指揮の方法などは指揮者が事前にレクチャーしますので初めてでも安心してご参加いただけます。</p> <p>【ボディ・パーカッション共演】 手拍子や足踏みなど、自分の身体の一部を使って音を出す「ボディ・パーカッション」を、オーケストラに合わせて児童・生徒の皆さま一体となって共演いただきます。打楽器パートのメンバーがリズムをレクチャーして練習を行いオーケストラの演奏に合わせて、その場で自分たちでリズムを奏でるといった醍醐味を体感いただけます。</p> <p>【合唱共演】 普段ピアノ伴奏で歌唱している校歌や合唱曲などを、オーケストラの伴奏に合わせて一緒に歌っていただきます。なお、学校からの要望に応じて、吹奏楽部やオーケストラ部、金管バンドとの共演などにも変更可能です。</p>		
<p>児童・生徒の参加可能人数</p>	<p>本公演</p>	<p>参加・体験人数目安</p>	<p>会場収容人数内であれば制限なし</p>
<p>本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付</p>	<p>1.ワーグナー／歌劇「ローエングリン」第3幕への前奏曲（3分） 2.【楽器紹介】ボブ佐久間／インストゥルメンタル・ブルース（8分） 3.アンダーソン／フィドル・ファドル（3分） 4.アンダーソン／トランペット吹きの日（3分） 5.【指揮者体験コーナー】オーケストラを指揮してみよう！～ベートーヴェン／交響曲 第5番「運命」第1楽章より～（15分） ～～～休憩～～～（10分） 7.【小学生】【ボディ・パーカッション共演】自分の身体を使ってオーケストラと共演してみよう！（10分） 【中学生】【オーケストラ分解演奏】それぞれの楽器の役割を勉強しよう！ ～チャイコフスキー／バレエ組曲「白鳥の湖」情景より～（10分） 8.大栗 裕／大阪俗謡による幻想曲（カット版）（6分） 9.【全員合唱】オーケストラと一緒に歌ってみよう！～校歌、Believe、翼をくださいなど～（4分）※ 10.ファリャ／バレエ組曲「三角帽子」より“終幕の踊り”（6分） （アンコール）J.シュトラウス I 世／ラデツキー行進曲（3分）</p> <p>※学校からの要望に合わせて、その他の合唱曲での共演、吹奏楽部や金管バンドとの共演などにも変更可能です。</p> <p style="text-align: right;">公演時間 90 分</p>		
<p>出演者</p>	<p>指揮：松川 智哉（まつかわ ともや）、松本 宗利音（まつもと しゅうりひと） 司会：竹平 晃子（たけひら あきこ） 管弦楽：大阪フィルハーモニー交響楽団（3管12型） ※別添「No.2メンバー表」参照 【編成】Fl & Pic:3, Ob:3, Cl:3, Fg:3 Hr:4, Tp:3, Tb:3, Tub:1 Timp:1, Per:5 Hp:1 1stVn:12, 2ndVn:10, Vla:8, Vc:6, Cb:4</p>		
<p>演目の芸術上の中核となる者（メインキャスト、メインスタッフ、指揮者、芸術監督等）の個人略歴 ※3名程度 ※3行程度/名</p>	<p>松川 智哉（まつかわ ともや） 東京藝術大学音楽学部指揮科、同大学院音楽研究科卒業。東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団指揮研究員を務め、2021年度山田貞夫音楽財団指揮者オーディション山田貞夫音楽賞ならびに特選を受賞。オーケストラ、吹奏楽、合唱の指揮者として幅広く活動するほか、オペラの分野でも精力的に活躍している。</p> <p>松本 宗利音（まつもと しゅうりひと） 東京藝術大学音楽学部指揮科卒業。東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団指揮研究員、札幌交響楽団指揮者を歴任。2025年4月より大阪フィルハーモニー交響楽団の指揮者に就任。音楽界の未来を担う期待の新星として注目を浴びている。</p> <p>大阪フィルハーモニー交響楽団 1947年に創立した西日本で最も歴史のあるオーケストラ。創立から55年間朝比奈隆が音楽総監督・常任指揮者を務め、第2代音楽監督・大植英次、首席指揮者・井上道義を経て、2018年より尾高忠明が第3代音楽監督に就任。</p>		
<p>本公演 従事予定者数 (1公演あたり) ※ドライバー等 訪問する業者人数含む</p>	<p>出演者： 72 名 スタッフ： 9 名 合 計： 81 名</p>	<p>運搬</p>	<p>積載量： 4 t 車 長： 8.15 m 台 数： 1 台</p>

本公演 会場設営の所要時間 (タイムスケジュール) の目安	前日仕込み		無	前日仕込み所要時間		時間程度			
	到着	仕込み		上演	内休憩	撤去	退出		
	9時	9時～11時		1時～2時半	10分	3時～5時	5時		
	※本公演時間の目安は、午後、概ね2時限分程度です。								
本公演 実施可能日数目安 ※実施可能時期について は、採択決定後に確認し ます。(大幅な変更は認め られません)	6月		7月		8月		9月		
	10月		11月		12月		1月		
	9日						4日		
	※平日の実施可能日数目安をご記載ください。					計		13日	

公演に係るビジュアルイメージ
(舞台の規模や演出がわかる写真)



※採択決定後、図面等の提出をお願いします。

オーケストラは体育館の舞台上は使用せず、舞台前のフロアを使用して演奏いたします。
オーケストラの専有面積は奥行13m×横幅18mです。
それ以外のフロアは鑑賞スペースとしてご利用いただけます。

著作権、上演権利等の 許諾状況	各種上演権、使用権等の許諾手続きの要否		該当あり	該当コンテンツ名	インストルメンタル・ブルース フィドル・ファドル トランペット吹きの休日 大阪俗謡による幻想曲
	該当事項がある場合	権利者名	日本著作権音楽協会	許諾確認状況	採択後手続き予定

※A4判3枚以内に収まるように作成してください。

別添	なし
----	----

【公演団体名 大阪フィルハーモニー交響楽団 】

ワークショップのねらい	<p>本公演におけるオーケストラ鑑賞に先立ち、オーケストラを構成する楽器のことや、各楽器の音が出る仕組み、そしてオーケストラの「いろは」を知っていただけるような内容の課外授業をお届けすることで、本公演のオーケストラ鑑賞の一助となるようなワークショップを開催いたします。</p> <p>また、本公演での共演を希望する学校にはワークショップ時に共演曲の指導などを行うことも可能ですので、本公演でよりよい演奏を行うためのレッスンの時間として活用いただけます。</p>		
児童・生徒の参加可能人数	ワークショップ	参加人数目安	会場収容人数内であれば制限なし
ワークショップ実施形態及び内容	<p>①課外授業&ミニコンサート セクションの異なる3～4名のメンバーが学校を訪問し、45分(or 50分)の授業時間に合わせて課外授業&ミニコンサートを行います。</p> <p>(1)オーケストラとは？(5分) オーケストラとはどのようなグループなのか、オーケストラにはどんな楽器があるのか オーケストラを構成する各セクション(弦楽器・木管楽器・金管楽器・打楽器)について紹介しそれぞれのセクションの楽器がどのように音を出しているのかななどを簡単に説明いたします。</p> <p>(2)弦楽器の説明と演奏(15分) オーケストラの主要楽器である弦楽器のメンバーが、弦楽器の音の出る仕組みや演奏の仕方について説明します。そのあと実演を聴いていただき、弦楽器の音色をお楽しみいただけます。</p> <p>(3)管楽器の説明と演奏(15分) 続いて管楽器のメンバーが、管楽器の音の出る仕組みや、木管と金管の違い、演奏の仕方について説明します。そのあと実演を聴いていただき、管楽器の音色をお楽しみいただけます。</p> <p>(4)質問コーナー(5分) ここまでの説明で疑問に思ったことや、メンバーに聞きたいことを質問するコーナーです。</p> <p>(5)全員での演奏(5分) これまで説明したセクションの違う楽器が一緒になった演奏をお楽しみいただけます。 2つ以上の楽器が重なったときの音の広がりやアンサンブルなどを体感いただけます。</p> <p>②吹奏楽部(オーケストラ部・金管バンド)へのレッスン 3～4名のメンバーが学校を訪問し、クラブ活動の時間に合わせて吹奏楽部やオーケストラ部、金管バンドなどへのレッスンを行います。本公演での共演を予定している学校には、共演曲のパートレッスンや合奏指導など、また現在取り組んでいる他の曲目のレッスンなども可能です。</p>		
その他ワークショップに関する特記事項等	<p>①課外授業&ミニコンサート 生徒数や各校の状況に合わせて、低学年と高学年に分けてワークショップを開催したり特定の学年のみを対象にしてワークショップを開催するなど、学校からのご要望に応じて柔軟に対応させていただきます。</p> <p>②吹奏楽部(オーケストラ部・金管バンド)へのレッスン 学校のスケジュールによっては、平日だけでなく土日に訪問してレッスンを行うことも可能です。また、1回の訪問で時間を区切って、パートレッスンと合奏指導の両方を行うなど、学校からのご要望に応じて柔軟に対応させていただきます。</p>		

※A4判3枚以内に収まるように作成してください。

別添	なし
----	----

本事業への応募理由

【公演団体名 大阪フィルハーモニー交響楽団】

<p>本事業に対する 取り組み姿勢、および 効果的かつ円滑に実施 するための工夫</p>	<p>①本事業に対する取り組み姿勢 本事業が児童・生徒の皆さまにとってオーケストラを初めて目の前で見て聴いて体感するコンサートであり、クラシック音楽を身近に感じていただける貴重な機会であることを理解したうえで、迫力あるサウンドや魅力的なクラシックの名曲、オーケストラの醍醐味を余すところなく感じていただけるプログラムをお届けいたします。</p> <p>本公演前に開催するワークショップでは、オーケストラを構成する各セクションの楽器の種類や仕組み、演奏の仕方などを前もって学んでいただき、一日も早く本公演でフルオーケストラの演奏を聴きたいと感じていただけるようなワークショップとなるよう、メンバーおよび事務局で各校のご要望に合わせて取り組んでまいります。</p> <p>本公演については、本格的なクラシック作品を大阪フィルが誇る迫力のあるオーケストラサウンドでお楽しみいただけるプログラムをご用意いたしました。オープニングのワーグナー作曲「ローエングリン」第3幕への前奏曲からメインのファリャ作曲「三角帽子」終幕の踊りまで、目の前で繰り広げられるオーケストラのダイナミックなサウンドを全身で感じていただけます。また、アンダーソンの「トランペット吹きの日」や、ベートーヴェンの「運命」第1楽章などは、誰もが一度は耳にしたことのある旋律が登場し、普段スピーカーなどを通して聴いている作品を生演奏で聴くことで、オーケストラの醍醐味を余すところなく味わっていただけます。</p> <p>大栗裕作曲「大阪俗謡による幻想曲」は皆さまにとってはあまり馴染みのない作品ではありますが、大栗裕は元大阪フィルのホルン奏者でもあることから、我々の大切なレパートリーの一つとして演奏を繋いでいくとともに、邦人作曲家の存在も広く知っていただくきっかけとなるように取り組んでまいります。</p> <p>②事業を効果的かつ円滑に実施するための工夫 〔効果的に実施するための工夫〕</p> <p>本公演では単純にオーケストラ演奏を鑑賞いただくだけでなく、様々な共演コーナーを組み込んで多彩なプログラムにすることで、オーケストラの醍醐味を余すところなく感じていただき、有意義な演奏会となるよう工夫を施しています。オープニングの演奏後に楽器紹介用の作品としてボブ佐久間作曲の「インストゥルメンタル・ブルース」を組み込み、演奏に乗せてオーケストラを構成する楽器の種類を説明いたします。それぞれの楽器の特徴や音色の違いを最初に学んでいただくことで、この先の鑑賞がより充実したものとなるように工夫しています。</p> <p>休憩を挟んだ後半には、ボディ・パーカッション共演や合唱共演などのオーケストラとの共演プログラムを組み込んでいます。前半でオーケストラや指揮者についての知識を深めていただき、後半ではオーケストラとの共演プログラムを通じてさらにオーケストラの醍醐味を余すところなく味わっていただけるように工夫しています。</p> <p>本公演の司会進行はクラシックコンサートへの造詣が深い司会者が行い、オーケストラを初めて鑑賞する児童・生徒の皆さまに少しでも興味を持っていただけるように子どもたちに寄り添った進行を心がけます。各作品にまつわる背景や作曲家が込めた思いなど、児童・生徒の皆さまにわかりやすい説明を交えながら進行いたします。</p> <p>また、本公演に先立つワークショップでは、B1サイズのオーケストラの演奏風景のポスターを持参して、オーケストラの構成を説明する際に使用いたします。オーケストラとはどのようなグループなのか、各セクションごとの配置はどうなっているのかなど、写真を見ながら説明を受けることで、より具体的にオーケストラをイメージいただけます。なお、このB1サイズのポスターは各校にプレゼントいたしますので、ワークショップ終了後から校内に掲示いただくことで、本公演に向けての期待感を自然と高めることが可能となるよう工夫しています。</p> <p>〔円滑に実施するための工夫〕</p> <p>事務局およびステージスタッフがワークショップに同行し、本公演に向けてトラックの進入路や楽器の搬入出経路に支障がないか、演奏会場の体育館や控室となる教室など、現場を入念に下見および確認して打ち合わせさせていただきます。</p> <p>また、各学校の実情に合わせて、ワークショップおよび本公演とも進行方法や内容、開催時間等について、学校の希望に沿った形で開催できるように連携して準備を進めてまいります。</p>
--	--

別添 ※別添は1企画につき3枚までとします。※文字のポイントの変更は認めません。

リンク先	No.1	【公演団体名 大阪フィルハーモニー交響楽団】
制作団体組織	<p>■ 役職員 理事長: 奥 正之 常務理事: 小川 弘 常任理事: 沖原 隆宗、角元 敬治、新沼 宏、林 直久、福田里香、松村 孝夫、光枝 良 理事: 入江 進、大場 英幸、小原 一泰、川合 陽一郎、斉藤 裕典、多賀谷 克彦、竹下 伸介、 田尻 哲也、玉井 順一、中谷 敏昭、西川 真次、東 寿、三宅 克典、山本 卓彦 監事: 長田 晃一、日潟 一郎 楽団員: 64名(内、特別契約4名) 事務局員: 19名(常勤雇用)</p> <p>■ 団体構成員及び加入条件等</p> <ol style="list-style-type: none">1. 正会員数: 455社(名) (令和6年9月末現在) (内訳) 法人会員: 233社 / 個人会員: 222名2. 加入条件 この法人の目的に賛同して入会した個人または法人で、毎年下記の会費を拠出するもの 会費 法人 年額 20万円 / 口 個人 年額 5万円 / 口	

大阪フィルハーモニー交響楽団 メンバーリスト

(令和6年9月30日現在)

音楽監督

尾高 忠明

桂冠指揮者

大植 英次

創立名誉指揮者

朝比奈 隆

アーティスト・イン・レジデンス

ダニエル・オッテンザマー

ソロ・コンサートマスター

崔 文洙

コンサートマスター

須山 暢大

アシスタント・コンサートマスター

尾張 拓登

第一ヴァイオリン

石塚 海斗
石原 優香
黒瀬 奈々子
三瀬 麻起子
鈴木 玲子
表 ボルン
藤木 愛
力武 千幸

ヴァイオラ

井野邊 大輔 ◎
一樂 もゆる ○
岩井 英樹
川元 靖子
北川 もみじ
周 平
菅崎 舞
松本 浩子

フルート

田中 玲奈 ○
井上 登紀

ホルン

高橋 将純 ○
伊藤 数仁
蒲生 絢子
藤原 雄一
和久田 侑希

第二ヴァイオリン

田中 美奈 ○
宮田 英恵 ○
浅井 ゆきこ
奥谷 睦代
久貝 ひかり
兒玉 京子
小林 亜希子
高木 美恵子
中西 朋子
横山 恵理

チェロ

花崎 薫 ◎
近藤 浩志 ○
石田 聖子
庄司 拓
林口 眞也
松隈 千代恵

オーボエ

大森 悠 ○
大島 弥州夫
水村 一陽

トランペット

篠崎 孝 ○
高見 信行

クラリネット

船隈 慶 ○
田本 摂理

トロンボーン

福田 えりみ ○
ロイド・タカモト

ファゴット

久住 雅人 ○
小林 佑太郎 ○
日比野 希美

テューバ

川浪 浩一

コントラバス

浅野 宏樹 ◎
サイモン・ポレジャエフ ◎
秋田 容子
松村 洋介
山田 俊介

打楽器

中村 拓美 ○
堀内 吉昌 ○
井口 雅子

◎ 首席奏者(特別契約)

○ 首席奏者

ハープ

平野 花子